

信金中央金庫による企業版ふるさと納税 「SCB ふるさと応援団」を活用した諫早市への寄附について

たちばな信用金庫（理事長 塚元哲也）は、信用金庫の中央機関である信金中央金庫が実施する企業版ふるさと納税を活用した地方創生スキーム「SCB ふるさと応援団」へ諫早市を推薦・申請支援し、この度、「諫早市まち・ひと・しごと創生推進事業」が寄附対象事業として選定され、諫早市に対して寄附金 1,000 万円が贈呈されました。

当金庫ではこの事業を通じ、諫早市と更なるリレーションを強化するとともに、地域創生に向けた取組みを加速させ、新型コロナウイルス感染症等の影響を受けている地域経済社会の力強い回復と、県内外へ向けた魅力ある諫早市の情報発信を目指します。

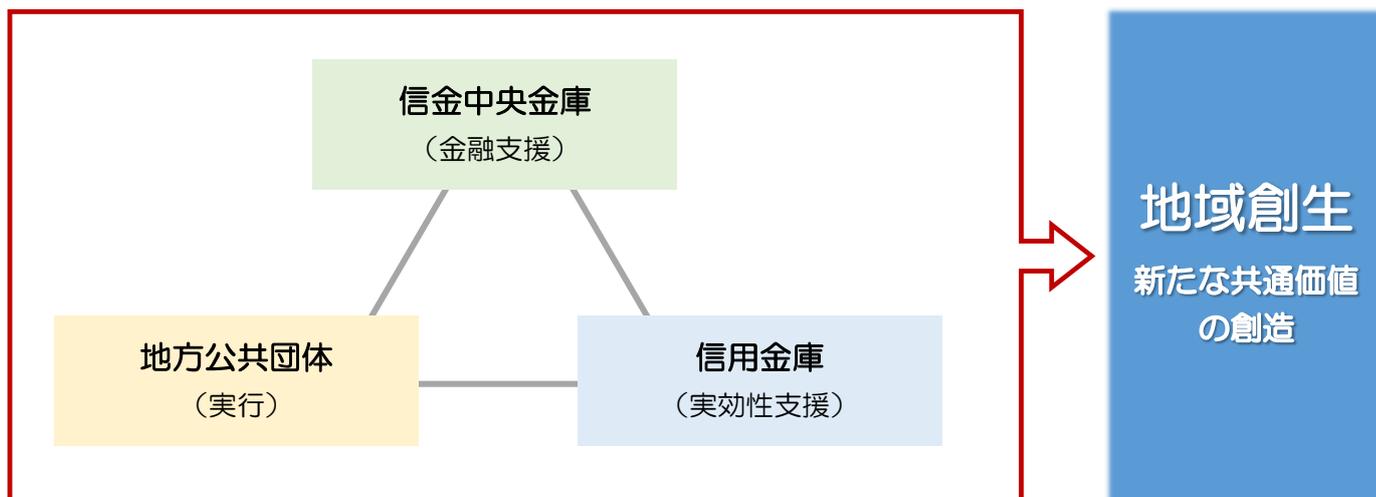


【上写真右より】

諫早市長 大久保潔重 様

たちばな信用金庫 理事長 塚元哲也

「SCB ふるさと応援団」とは



信金中央金庫創立 70 周年を記念して行なわれる地方創生推進事業です。

SDGs（持続可能な開発目標）を踏まえ、信金中金が企業版ふるさと納税等を活用した寄附を行うことにより、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を信用金庫とともに応援し、地域経済社会の発展に貢献することを目的としています。

信金中央金庫の公募に対し信用金庫と自治体が協力して応募し、学識経験者等で構成される審査会を経て 1 事業あたり最大で 1,000 万円が寄附されます。

本件に関するお問い合わせ先：業務部 水口・土井
〒854-0053 諫早市小川町 52-1
TEL：0957-24-0027 FAX：0957-24-0002
e-mail：gyoumu@tachibana-shinkin.co.jp

